

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety



株式会社 コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation 本社・大野木事業所

〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2 <http://www.safetyweb.co.jp>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary	2
IEC: 規格解説: CISPR 16-1-1 の規格審議動向解説	3
IEC: 新規格リスト	7
国際テーマ: EU: エネルギー関連製品 (ErP) 枠組み指令発行: 旧 EuP 指令を廃止	9
国際テーマ: 製品認証制度解説: ベトナム(1/2) - 安全要求	12
USA: IEEE: ANSI C63.4-2009 (エミッション測定)発行: 2003 年版からの主な変更点	13
USA: FCC: Part 15 意図的/非意図的放射器の測定規格: ANSI C63.4: 2009, C63.10	16
USA: DOE: EPA: エネルギースター製品に対する高度化プログラム計画	18
USA: ANSI/UL: 新規格リスト	21
EU: 製品のマーケティングに対する新しい法制枠組み: 市場査察強化等	24
EU: CENELEC: R&TTE 指令 欧州整合規格リスト EU 官報により発表 (2009/12/2)	26
EU: エネルギーラベリング指令に関する政治的合意:	29
EU: CENELEC: 新規格リスト	30
EU: ETSI: 新規格リスト	33
オーストラリア: 無線通信ラベリング (電磁両立性) 通知の修正: 2009/11/17 発効	35
中国: 一部低圧電気機器の規格の版更新補足要求に関する公告	36
中国: CNCA 2009 年第 52,53,54,及び 55 号公告: IH 調理器等新規格発行: 版更新要求	36
中国: 新規格リスト	39
台湾: 新規格リスト	40
日本: 総務省: 情報通信審議会 - 局所吸収指針作業班 (第 2 回) 配付資料	41
日本: VCCI: 情報技術装置 ITE の 1 GHz 超放射妨害波許容値、2010/10 から適用	41
チュートリアル: 伝送路の反射 ~ 高周波測定の悩みの種	22
社長の独り言	42
電気用品安全法に基づく当社に対する行政処分について (お詫び)	43
コスモス・コーポレーションからのご案内	43



IEC: 規格解説: CISPR 16-1-1 の規格審議動向解説

- 一般にプリセクタの無いスペクトラムアナライザをEMI 測定に使用することは好ましくない。一定の条件下ではこれを使用することも可能であるため要求条件の改訂が行われ、これから発行される予定の CISPR 16-1-1 Ed. 3 の変更点の一つとなっている。
- CISPR 16-1-1 の測定用受信機については、最近、FFT ベースの測定器なども出てきた。決められた技術的な要求事項を満たすものであれば、これらも使用可能とする、規格の改訂作業が行われている。

国際テーマ: EU: エネルギー関連製品 (ErP) 枠組み指令発行: 旧 EuP 指令を廃止

- CE マークの対象指令としての「エネルギー関連製品枠組み指令 2009/125/EC (ErP 指令)」が、2009 年 10 月 31 日公布され同年 11 月 20 日に発効した。これに伴い、「エネルギー使用製品に対する枠組み指令 2005/32/EC (EuP 指令)」は、2009 年 11 月 20 日を以て廃止された。
- 今回新たに公布された ErP 指令では、一部の修正を除き全ての条項は EuP 指令の条項をそのまま引き継いでいる。新しい ErP 指令では適用範囲が拡大され、エネルギーに関連する製品のすべてが対象となった。

USA: IEEE: ANSI C63.4-2009 (エミッション測定)発行: 2003 年版からの主な変更点

- 1 GHz を超える周波数に対するサイト検証方法を本規格に組み入れた。
- 1 GHz を超える測定法は、最終結論に関する国際規格活動が続いている; この間 ANSI C63.4 の本版は、変更なしで ANSI C63.4-2003 の規定を、継続する。
本規格発行に伴い、FCC は、Part 15 の下での意図的/非意図的放射器の適合試験のため、最近発行された ASC C63 測定規格の使用を明確化。

USA: DOE: EPA: エネルギースター製品に対する高度化プログラム計画

- エネルギースター製品プログラムは、60 を超えるカテゴリーの製品を包含するよう発展した。エネルギー省 (DOE) 及び環境保護局 (EPA) は、September 30, 2009 付で、エネルギー効率を上げる連邦プログラムを高度化し拡張するよう、覚え書き (MOU) に署名した。この新しい MOU は、エネルギースタープログラムの価値を確立するため、重要な一式の規定を、記述する。

EU: CENELEC: R&TTE 指令 欧州整合規格リスト EU 官報により発表 (2009/12/2)

- 1999/5/EC (R&TTE 指令) のもとでの欧州整合化規格の参照番号とタイトルを記載した最新リストが、2009/12/2 付け欧州連合の官報により、発表された。官報発表のこれら規格は、本指令の必須要求事項との適合性推定に、使用できる。本リストに、新規格 (又は、新修正版) が 33 件発表された、その他使用可能期限の日程の変更等の変更が 4 件あった。
- 情報技術機器エミッション規格 EN 55022 シリーズに下記の重要変更があった。
 - EN 55022:1998 及び EN 55022:2006 はその本体だけ又は修正を含めたものどちらも、1.10.2011 まで適合性の推定に、使用できる;
 - 1.10.2011 を超える日以降は、EN 55022:2006 +A1:2007 のみ可以使用。

中国: CNCA 2009 年第 52,53,54,及び 55 号公告: IH 調理器等新規格発行: 版更新要求

電気用品安全法に基づく当社に対する行政処分について（お詫び）

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

弊社は、平成 21 年 12 月 16 日付にて経済産業大臣から電気用品安全法に基づく国内登録検査機関認定取消しの行政処分を受けました。

（経済産業省ホームページ = <http://www.meti.go.jp/press/20091217003/20091217003.html>）

今回このような処分を受ける事態を招いた事実を厳粛に受け止め、関係当局、お取引先の皆様をはじめとする多くの方々の信頼を損なう結果となりました事を深く反省し、心からお詫び申し上げます。

全文は以下に掲載いたしております <http://www.safetyweb.co.jp>

コスモス・コーポレイションからのご案内

VCA（英国車輛認可機関）の認定取得のお知らせ

当社の松阪 EMC センターは 2009 年 12 月 7 日をもちまして、EMC 試験分野における VCA の認定試験所となりました。認定取得により、VCA エンジニア立会いのもと車載電子部品の欧州「e」マーク及び「E」マークの取得のための試験が可能となりました。是非この機に低コストで迅速な e/E マーク認可取得をご検討して頂ければ幸いです。



【e/E マーク制度とは？】

製品を EU 地域へ輸出する場合、自動車 EMC 指令への適合証明が強制となっております。車両に搭載される電子部品や組み立て部品に対して本指令の要求に基づく型式認可証明である「e マーク」の表示が義務付けられております。

また、EU 地域を含む各国に関しては自動車に関する安全基準が欧州経済委員会で進められております。世界基準の ECE Regulation に適合した製品には「E マーク」を表示することが可能となります。

【当社の e/E マーキングサービス】

・e/E マーク取得のための自動車 EMC 指令に沿った最終試験を 2009 年夏にオープンしたばかりの最新の試験設備で実施いたします。もちろん e/E マーク同時に認可取得も可能です。

・VCA は英国の認可機関なので迅速な認可証の発行が可能。

（申請書類に不備がない場合、試験終了から最短 8 日）

・低コストでの e/E マーク取得をご提案可能。

・自動車 EMC 指令に沿った事前測定も可能です。

（測定本番で NG とならないよう、対策を練る事ができる。コスト削減、認可取得遅延防止に繋がりますのでお勧めさせて頂いております）

【車載 EMC 関連】

・各自動車メーカー個別規格対応の設備を保有しております。

（詳細についてはお問合せください。）

株式会社コスモス・コーポレイション

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718-1 営業本部: 担当: 亀田

TEL: 0598-30-5225 FAX: 0598-30-5571 E-mail: sales@cosmos-corp.com

● ニュースレターの内容

本誌は、EMC 及び安全(EMC and Safety) 分野において、世界の主要機関/地域により規定/施行され、かつ電気電子製品デバイスに適合が求められている、規格/法規制 関連情報をお届けいたします。重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等 国際機関、並びに、FCC UL を含む 米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域
- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

(株)コスモス・コーポレーション 出版情報管理課まで publication@cosmos-corp.com
Tel: 0598-30-6211 Fax: 0598-30-6631

- 発行: 年間 11 回 発行。各号 A4 版、40 ページ前後。
- 価格: 各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

English version of the Newsletter is available. Ask for a sample from sales@cosmos-corp.com

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社 コスモス・コーポレーションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関 米州	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
欧州	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO: European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
オセアニア	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
アジア	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
日本	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC & 安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2010-01-01 (No. 06)

発行所: 株式会社 コスモス・コーポレーション 松阪事業所 <http://www.safetyweb.co.jp>

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地

発行人: 濱口慶一

編集人: 倉品光雄 NARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2010 株式会社 コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。